

野田市教育委員会定例会会議録

- ◇日 時 令和5年7月5日（水） 午前11時開会 午前11時50分閉会
- ◇場 所 東葛飾教育事務所東葛飾研修所第1研修室
- ◇出席委員 染谷篤教育長 伊藤稔教育委員 高橋保教育委員 飯田芳彦教育委員 永瀬大教育委員
- ◇説明職員 富山勝之教育次長（兼）生涯学習部長 戸塚進生涯学習部次長（兼）教育総務課長 安藤剛行生涯学習課長 渡邊正登興風図書館長 土屋孝之学校教育部長 廣居信和学校教育課長 間々田英示指導課長 村田弘信学校教育課主幹

◇書 記 倉持忠雄教育総務課教育総務係長

◇議案

- (1) 野田市文化財保護条例施行規則等の一部を改正する規則の制定について
- (2) 野田市教育委員会職員の処分について

◇教育長報告

生涯学習課

- (1) 野田市教育委員会公共施設予約システムの運用開始について

興風図書館

- (1) 第1回野田市図書館を使った調べる学習コンクールについて
- (2) 図書館講座「日本の平和の礎を築いた鈴木貫太郎翁とタカ夫人」概要報告について

学校教育課

- (1) 新型コロナウイルス感染症の対応について
- (2) 寄附について

指導課

- (1) 第74回野田市小中学校陸上競技大会の結果について

◎染谷教育長

ただいまから、令和5年6月教育委員会定例会を開会いたします。

本日、傍聴希望者が2名いらしておりますので、これを許可いたしましたことを、御報告いたします。

会議に先立ち、傍聴の方に申し上げます。会議における議論につきまして、批評を加えたり、賛否を表明したり、私語等なさないよう御協力をお願いします。

それでは会議を始めます。

本日の会議録署名委員を伊藤委員にお願いします。

(伊藤委員承諾)

◎染谷教育長

会議録承認の件に入ります。

令和5年5月定例会の会議録について、事前に資料を配布しているところですが、御意見等ございますか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認め会議録につきましては承認いたします。

それでは会議次第に従い、議事を進めます。

本日の議題ですが、先に通知してあります議案1件、報告事項6件に加えて、配付資料のとおり、議案第2号が追加議案として提出されました。

この1件を本日の議案として追加し、また、「議案第2号 野田市教育委員会職員の処分について」は、個人情報が含まれる案件となることから、非公開で会議を進めることとしたいと思いますよろしいでしょうか。

◎全委員

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議がございませんので、会議を進めさせていただきます。

なお、会議の進行上、議案第2号は教育長の報告事項終了後に審議することにいたします。

それでは、会議次第により、議案第1号を議題とします。

(書記議案朗読)

◎染谷教育長

事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長。

◎安藤生涯学習課長

議案第1号 野田市文化財保護条例施行規則等の一部を改正する規則の制定について御説明申し上げます。

本案は、様式の規定がある規則から、様式を一括して削除するため、所要の改正を行おうとするものでございます。対象となる規則につきましては、「野田市文化財保護条例施行規則」「野田市移動教室用自動車使用規則」「野田市立学校施設使用規則」「野田市集会所の設置及び管理に関する条例施行規則」「野田市有害図書規制に関する条例施行規則」「野田市郷土博物館の設置及び管理に関する条例施行規則」の六つで、併せて、文言の整理も行おうとするものでございます。

施行期日は、令和5年8月1日でございます。

説明は以上でございます。よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。

◎染谷教育長

ただいま事務局から説明がありました。御質問、御意見等がありましたらお願いします。
高橋委員。

◎高橋委員

規則から一括して様式を削除する理由を教えてくださいませんか。

◎染谷教育長

生涯学習課長。

◎安藤生涯学習課長

市長部局でも数年前から同様に対応しており、様々な理由で変更の必要性が生じる様式を規則内で定めていると、変更手続きが煩雑になることから、様式を規則から削除し、別途告示にて様式を定めるよう変更するものです。

◎染谷教育長

ほかにございましたらお願いします。

なければ、議案第1号についてお諮りします。

議案第1号について、原案のとおり可決することに、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎染谷教育長

御異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

次に、教育長の報告事項に入ります。

なお、報告事項に対する御質問等につきましては、説明終了後に、一括してお受けしたいと思います。

それでは、生涯学習課からお願いします。

生涯学習課長。

◎安藤生涯学習課長

はじめに、先の定例会で保留とさせていただきました、飯田委員からの御質問で、「補導員の街頭補導時の安全対策」についてお答えいたします。

補導員が街頭補導を行う際は、オレンジ色で統一された帽子、ジャンパー、反射材の付いたベストを着用し、誘導灯を持ちながら実施していただいております。

目立つ服装で存在を知らせることで、安全対策を行うことはもちろんでございますが、補導員の役割としまして、青少年の見守りや声かけが重要でございます。

補導員が見回りをしていることを周囲に知らせることで、青少年が犯罪の加害者または被害者になることへの防止や、一般の方々に対しても、青少年の非行防止・健全育成に関する意識を高める効果も期待できると考えております。

それでは、報告事項について御説明いたします。

野田市教育委員会公共施設予約システムの運用開始について申し上げます。資料はございません。

本件は、公民館を拠点とする団体の利便性向上と施設管理の効率化を図るため、インターネット予約サービスを導入するものでございます。必要な規則の制定につきましては、後ほど改めて御説明させていただきます。

具体的な運用につきましては、令和5年7月1日から利用者の登録受付を開始しており、8月1日から予約の受付を開始いたします。

予約につきましては、現在は利用日の2か月前の応当日に受付を開始しておりますが、8月1日からは、2か月前の応答月の1日から受け付けることとしております。また、毎月1日から7日までの期間において1か月分の利用予約を受け付け、希望日時・会場が重複した場合は、8日にシステムが自動的に抽選を行います。これ以降につきましては、空いている日時・会場について先着順で利用受付を行います。

なお、公民館の利用者は高齢者が多く、インターネットが苦手な方も一定数いると思われることから、引き続き公民館窓口でも登録や予約を受け付けることとしており、インターネット予約システムの導入は、申込みの手段を増やすものである旨、利用者に対しましては丁寧に御説明してまいります。

説明は以上でございます。

◎染谷教育長

次に、興風図書館からお願いします。

興風図書館長。

◎渡邊興風図書館長

第1回野田市図書館を使った調べる学習コンクールについて御説明いたします。

資料1ページから2ページに事業計画書をお示ししております。

この取組は、調べる学習を通して、小学生が図書館の持つ力を活用し、自身の感じた疑問を「見つけ・調べ・まとめ・それを発表する」ことで「情報を活用する力」を養うことを目的に、第1回野田市図書館を使った調べる学習コンクールを実施いたします。

本コンクールは公益財団法人図書館振興財団の後援を受けまして、同財団が実施する全国コンクールの予選を兼ねて実施するものです。

また、本コンクールを野田市全体の取組とするため、市内各小学校におきまして、夏休みの宿題の一つとして取り組めるよう小学校に働きかけ、児童が応募しやすくなるように、コンクールに向けた支援講座としまして、「調べる学習講座」を夏休みが始まる時期に合わせ、市内各図書館において開催いたします。

応募につきましては、小学生低学年の部、高学年の部を募集いたします。

調べる学習講座につきましては、各館の開催日時は別紙事業計画書のとおりとなっております。

応募作品の展示会につきましては、10月14日、15日の土日に興風図書館で、21日、22日の土日にせきやど図書館の会議室に展示をいたします。

なお、表彰式は15日日曜日に興風図書館で行います。

本コンクールおきまして、低学年の部、高学年の部の最優秀賞に選ばれた作品各1点を全国コンクールに出品いたします。

続きまして、図書館講座「日本の平和の礎を築いた鈴木貫太郎翁とタカ夫人」概要報告について御説明いたします。

資料4ページにチラシをお示ししております。

6月29日木曜日に開催しました、図書館講座「日本の平和の礎を築いた鈴木貫太郎翁とタカ夫人」について概要を御報告いたします。

この事業は、野田市立図書館の管理及び運営に関する規則 第2条第1項第12号の「図書館の目的達成のため必要な事業」として、興風図書館の令和5年度の講座として、また、健康スポーツ文化都市宣言の記念事業として開催いたしました。

講師に野田市鈴木貫太郎記念館、筑井副館長をお招きし、2時間の講話をいただきました。今回、講座募集にあたり定員25名で募集したところ、受付開始日から数日で定員に達し

たため、30名まで募集枠を広げて開催し、当日は29名に参加をいただきました。

講座は、昭和天皇と鈴木夫妻との「絆」が創った終戦への道の資料からお話をいただき、講座の途中には、タカ夫人が当時地元の方たちに語った肉声もお披露目していただきました。

講座の終わりには、講師の方から参加者へ、鈴木貫太郎翁が書かれた「奉公十則」を和紙に印刷したプレゼントのサプライズもあり、講座は成功裏に開催できました。

参加者からは、「平和のために努力した鈴木貫太郎の場面を思い描くように聞くことができました。」「リニューアルが楽しみになりました。」と感想を頂いております。

また、興風図書館では、この講座に合わせ「鈴木貫太郎記念館出張ミニ展示」を8月15日まで実施しています。

講座終了後にミニ展示コーナーにおいて、筑井副館長から展示物の説明を熱心に受ける参加者も見受けられました。

以上、御報告いたします。

◎染谷教育長

次に、学校教育課からお願いします。

学校教育課長。

◎廣居学校教育課長

学校教育課からの報告に先立ちまして、前回高橋委員から御質問のありました福田第二小学校の学区外就学者数について御回答いたします。

福田第二小学校における学区外から通学している児童は、全て小規模特認校制度を利用した児童でございます。7月1日現在の学区外からの通学者は、1年生が4名、2年生が10名、3年生が7名、4年生が7名、5年生が3名、6年生が5名の計36名でございます。

学校全体の児童数が特別支援学級も含め、62名でございます。

なお、福田第二小学校から他校へ学区外就学している児童は1名です。

続きまして、新型コロナウイルス感染症の状況について報告させていただきます。

5月8日の5類感染症移行後、学校におきましては、コロナ以前の環境に戻りつつありますが、6月に入ってからコロナの感染はやや増加傾向にあります。修学旅行明けに感染が広がり、3日間の学年閉鎖を行った中学校が1校、林間学校明けに感染が広がり、5日間の学年閉鎖を実施した中学校が1校ございました。また、6年生の1クラスで感染の拡大が懸念されたため、4日間の学級閉鎖を行った学校が小学校で1校ございました。6月の感染者数の合計は、小学校では11校で43名、中学校では9校で151名となっています。引き続き、手洗いと換気の基本的な感染防止対策をしっかりと実施するよう、学校に指示してまいります。

また、5月下旬に感染性胃腸炎が多発した小学校1校につきましては、感染状況が落ち着き、6月19日に収束となりました。

新型コロナウイルス感染症の対応についての報告は以上となります。

続きまして、寄附について御報告申し上げます。

食農教育事業として、千葉県柏市高田362番地 ちば東葛農業協同組合、代表理事組合長高橋一雄様から、米粉200kg、8万円相当を頂きました。

学校教育課の報告は以上です。

◎染谷教育長

次に、指導課からお願いします。

指導課長。

◎間々田指導課長

報告に先立ちまして、令和5年5月開催の教育委員会定例会において、令和4年度教科等

指導員の要請回数について、高橋委員から御質問いただきました件について申し上げます。

令和4年度は20名の先生方に教科等指導員を委嘱いたしました。合計で年間27回の要請があり、1人当たり1.35回となります。最も多い方で4回の要請があり、最も少ない方は残念ながら0回でございました。

それでは、指導課所管事業につきまして、1点御報告申し上げます。

第74回野田市小学校・中学校陸上競技大会について御報告いたします。

去る6月7日水曜日に市内小学校の陸上競技大会が、5月31日水曜日に市内中学校の陸上競技大会がそれぞれ行われました。小学校の大会は晴天で陽が強く降り注ぎ、熱中症が心配される天候でしたが、熱中症による体調不良者を出すこともなく、無事に実施することができました。一方、中学校の大会は曇り空で、今にも泣き出しそうな空でしたが、雨に降られることはなく予定どおり実施することができました。

大会男女総合の結果は、小学校では南部小学校、中学校では岩名中学校が優勝を果たしました。

小学校では、今大会で大会新記録が三つ、大会タイ記録が一つ出ました。大会新記録は、南部小学校5年、小山杏奈さんの「女子Jr100m予選」、関宿小学校6年、老沼雅さんの「男子100m」、岩木小学校の「女子Jr4×100mリレー」です。大会タイ記録は、北部小学校6年、前多李音さんの「女子100m」です。

今年度も小学校の大会には千葉県立野田中央高等学校の陸上競技部、中学校の大会には西武台千葉高等学校の陸上競技部の各顧問の先生方をはじめ、部員の皆さんに役員・補助員として競技運営のお手伝いをしていただきました。教員から指示が出されなくても、テキパキと動き、進んで小中学生のために動ける高校生の姿は、小中学生の良いお手本となりました。

小中とも、救急搬送された児童生徒はいませんでした。中学校で、リレーで転倒し、手首を骨折した生徒がおります。現在はギブスも取れ、それ以降の大会に影響はないとのこと。また、小学校でも、1000mで転倒し、やはり手首を骨折した児童がおりますが、こちらも現在はギブスが取れ、完治に向かっており、通常どおり学校生活を送っております。

今大会は、4年ぶりに新型コロナウイルスによる制限等を受けない実施となりました。大きな声援を受けて必死に頑張る子供たちの達成感のある表情を随所に見ることができた充実した大会となりました。

なお、結果の詳細につきましては、既に結果一覧を送付させていただいておりますが、本日の資料としても添付させていただきました。

以上でございます。

◎染谷教育長

ほかに報告事項がありましたら、お願いします。

それでは、ただいまの報告事項につきまして、御質問、御意見等がありましたらお願いします。

伊藤委員。

◎伊藤委員

野田市図書館を使った調べる学習コンクールについては初回ということですが、今話題のチャットGTPなどAIを使用することへの注意を行う予定はあるのでしょうか。

◎染谷教育長

興風図書館長。

◎渡邊興風図書館長

調べる学習コンクールの諸注意としてお話をしますが、資料をまとめる上でのAIの使用

制限は難しいと考えております。

◎染谷教育長

伊藤委員。

◎伊藤委員

こういった夏休みの宿題コンクールなどでは、親御さんの関与が疑われるような作品も時々見かけるのですが、その辺りの諸注意も調べる学習コンクールでは行うと考えてよろしいでしょうか。

◎染谷教育長

興風図書館長。

◎渡邊興風図書館長

講座の中でお話する予定です。講座では、図書館を使って調べるとはどのようなことかを、親と子の双方に説明する予定です。

なお、講座の応募状況につきましては、募集定数10組に対し、既に10組を超える応募がございました。

◎染谷教育長

伊藤委員。

◎伊藤委員

私もチャットGTPを使いますが、正確なことと不確かなことが混在しているので、判断力が養われればよいと思っております。

◎染谷教育長

ほかにございましたらお願いします。

永瀬委員。

◎永瀬委員

コロナの感染者数については近頃増加傾向にあり、当医院でも感染が疑われる患者に対し検査を勧めても拒まれるケースが増えています。感染していても通学を続ける児童生徒がいることが懸念されますので、御注意ください。

◎染谷教育長

よろしくお願いします。

ほかにございましたらお願いします。

飯田委員。

◎飯田委員

1点目は要望です。夏休みに入りますが、野田市は3方を河川に囲まれており、水に関する事故が心配されます。校長会などあらゆる機会を通じての注意喚起をお願いします。

もう1点は先月の委員会以降、いじめや虐待等で委員会に保護者等からの相談がありましたら教えてください。また、その進捗もわかるようでしたらお願いします。

◎染谷教育長

指導課長。

◎間々田指導課長

委員から御指摘いただきました河川の事故につきましては、県からも注意喚起等の文書が出ております。

各学校に指示を出すとともに、御指摘いただきました校長会等を通しまして、夏休みに入る前までに指導して参ります。

続いて、いじめ虐待の報告につきましては、教育委員会に報告が入ってきております。

なお、いじめにつきましては、学校に事実確認をいたしまして、被害者がどのように受けとめているのか、保護者がどうしたいのか等、精査した上で対応するよう指示を出しており、解決に向かった案件もあれば、現在解決に向けて取り組んでいる案件もございます。

以上でございます。

◎染谷教育長

飯田委員。

◎飯田委員

ありがとうございます。

繰り返しお願いすることになってしまうのですが、各機関と報連相をしっかりとさせていただき、解決に向けて御尽力をお願いします。

◎染谷教育長

ほかにございましたらお願いします。

高橋委員。

◎高橋委員

教育総務課にお伺いします。

学校の樹木の剪定を行う際、剪定の程度を決めるのは学校の指示によるものか、それとも専門業者の判断によるものか、どちらですか。

◎染谷教育長

教育総務課長。

◎戸塚教育総務課長

樹木の剪定につきましては、例えば道路に越境しているもの、民地に入り込んでいるもの、通学路上で危険なものについて剪定をしておりますが、剪定の程度につきましては、専門業者の判断で行っているのが実情でございます。

◎染谷教育長

高橋委員。

◎高橋委員

身近で行われた大幅な剪定を見ていて、樹木が枯れないか心配だったのですが、専門家の判断であるならば、その辺りも配慮の上と思います。

別件で、福田第二小学校の特認校制度を利用している通学者数が在校生 62 名中 36 名ということは、半数以上が特認校制度を利用して通学されている。特認校制度を利用していない児童数が 26 名となると、福田第二小学校の存続問題となり得るので、この特認校制度を利用して、児童数を多く維持できるように努力していただきたい。

以上です。

◎染谷教育長

ほかにございましたらお願いします。

ないようですので、以上で教育長の報告事項を終了します。

次に、議案第 2 号を審議したいと思います。冒頭で確認しましたとおり、非公開といたします。傍聴人は退席してください。

暫時休憩いたします。

(関係職員以外退室)

議案第 2 号を議題とします。

(非公開による審議)

本日の議題は、全て終了いたしました。

以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。

以上会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

教育長

委員